

審査基準表 (建築専門家評価シート)

審査基準	評価細目		評価するための具体的な基準	提出可能資料及び記述内容等
① 意匠、構造、設備および機能上優れていること	建築計画・意匠計画	コンセプトと整合性	計画のコンセプトが明確に表現されている	コンセプトの明記とそれを反映したことの記述、写真等
		造形や空間、ディテール	造形や空間表現が創造的で豊かであり、外部、内部、ディテールまで意味のある造形である	造形や空間表現が分かる写真
		建築的機能性	用途や諸室について、合理的かつ効率的な建物性能や諸室機能を有している	平面図、断面図、立面図、写真
	構造計画	構造計画の適合性	外観、内観において構造計画・構造種別・構造形式が適合している	主たる積載荷重が判別できる資料、構造計算ルート・層間変形角・保有水平耐力について、A4用紙・1枚に、具体的取り組みを文章または図等で可視化された資料を提出可能 (A4以外不可、1枚まで) (提出は任意)
		構造的建物の性能	建物の性能 (構造的な要求事項…荷重・変形・強度) を考慮した構造計画である	
		構造的空間の構成	内部空間の形成に構造躯体の関与が適当である	
	設備計画	設備方式と先進性	適切に制御され、かつ先進的な設備計画である	左記の評価項目について、A4用紙・1枚に、具体的取り組みを文章または図等で可視化された資料を提出可能 (A4以外不可、1枚まで) (提出は任意)
		設備的費用対効果	コストパフォーマンスの高い設備仕様である	
		設備的更新性	設備の更新性への配慮されている	
② 防災上、安全上、維持管理上十分に配慮されていること	防災・安全	適切な防災計画が実現されている/自然災害を含む災害に対して適切な安全性を確保し、セキュリティに優れている	防災計画や安全性、セキュリティに関する記述	
	維持管理	日常管理、保全、メンテナンスなどの運用が、現在から将来にまで考えられている/長寿命化やロングライフ化に配慮した建物計画である	維持管理やメンテナンスに関する記述	
③ ユニバーサルデザインに十分に配慮されていること	ユニバーサルデザイン	バリアフリー新法に適合している/ユニバーサルデザインに配慮した特筆する取り組みがある	バリアフリー適合やユニバーサルデザインに取り組んだ記述	
④ 社会性、歴史性、文化性から見た地域環境への適合性や、景観形成やまちづくりに配慮されていること	社会性や歴史、文化を踏まえての地域環境へ適合性、景観形成やまちづくりへの配慮	地域の社会性に適合している/地域の歴史性に適合している/地域の文化性に適合している/計画街区のまちづくりを理解し計画に反映している/隣接環境との調和を実現している	地域の社会性や歴史性、文化性に関する記述	
⑤ 社会課題の解決に対する取り組み	DXへの取り組み	BIMの活用/3次元によるシミュレーション/ビジュアライゼーションの活用/他デジタルによる変革への取り組み等	各種取り組みの資料やデータが有れば添付 (但し、提出は任意)	
	脱炭素社会への対応	省エネルギー基準を満たしている/低炭素建築物の認定を受けている/ZEB,ZEHの基準値を満たしている/CASBEE等の高い評価基準を満たしている	各種基準や認定、客観的データが有れば添付 (但し、提出は任意)	
	循環型資源の活用	再生可能エネルギーの導入している/木造である、または木質素材を多用している/リデュース (減らす)、リユース (再利用)、リサイクル (再資源化) 等に積極的に取り組んでいる/リノベーション等ストック活用に特筆するものがある	循環型資源活用に効果的に取り組んだ記述	

用語の定義

※社会性：広く社会に通用するような性質。

※歴史：人間社会が経てきた変遷、発展の経過、記録。

※文化：技術を通して自然を人間の生活目的に役立てて行く過程で形作られた生活様式およびそれに関する表現